

防火意識を高めよう！

4月11日から17日まで、県下一斉に春の火災予防運動が行われました。

火災が発生しやすい時季を迎え、消防本部、各消防署で、防火PRのため、街頭防火パレードを実施したほか、4月13日には、一日消防官に任命された市内にお勤めの藤巻利菜さん（青森銀行）、内山美和子さん（みちのく銀行）、成田杏奈さん（青い森信用金庫）、三上幸佳さん（東奥信用金庫）、石澤奈生子さん（青森県信用組合）が副市長を訪問し、家庭および職場における防火安全対策を呼びかけました。

また、青森県山火事防止策対策協議会西北支部協議会では、4月14日、西北地域全体で山火事防止宣伝パレードを行い、山火事防止に向けた活動を行いました。

市民みんなで防火意識を高め、火災のないまちを目指しましょう。



一日消防官の(左から)
藤巻さん、内山さん、成田さん、三上さん、石澤さん

熊本地震災害支援へ 街頭での募金活動

熊本地震を受け5月2日、市内の商業施設など4カ所 で46名が参加し被災地支援の募金活動を行いました。

ELMの街では、市長、市議会議員、赤十字奉仕団らが店舗入り口に並び、訪れた買い物客に募金を呼びかけ、多くの方が足を止め、募金をしてくれました。

お寄せいただいた義援金191,064円は、日本赤十字社青森県支部を通じて被災地に送ります。



募金活動を行う(左から)寺田議長、市長ら

新庁舎建設工事の地鎮祭を行いました



平成28年4月22日に新庁舎建設用地内（旧西北中央病院跡地）において、施工業者主催の地鎮祭が行われ、関係者約80人が出席し、くわ入れや玉串をささげ、工事の安全と無事を祈願しました。

施主を代表して市長からは、「市民が利用しやすく地域の核となる庁舎、簡素で機能性と経済性に優れた庁舎、防災拠点として安心と安全を確保した庁舎の整備を行い、工事は安全を最優先に進めて参ります」との挨拶がありました。

今後は平成30年3月の竣工を目指して、本格的な建設工事が始まります。

問 管財課 新庁舎建設準備室 内線2266

「平成28年熊本地震災害義援金」の受付について

日本赤十字社では、被災者の1日でも早い復興を願い、地震で被災された方々を支援する義援金を受け付けています。皆さんの善意をお待ちしています。

銀行振込の場合（各本店・支店に専用振込用紙があります。手数料無料）

▷青森銀行 新町支店 普通預金「16000」

日本赤十字社青森県支部 支部長 三村 申吾

▷みちのく銀行 青森支店 普通預金「4200888」

日本赤十字社青森県支部 支部長 三村 申吾

郵便振替の場合（窓口での取り扱いの場合、振替手数料は免除）

▷口座加入者名 日赤平成28年熊本地震災害義援金
口座記号番号 「00130-4-265072」

*受領証発行希望の場合は、通信欄に「受領証希望」と記載してください。

このほかに、日本赤十字社熊本県支部への振込等があります。詳しくは、日本赤十字社ホームページをご覧ください。

また、市役所本庁舎・金木総合支所・市浦総合支所・立佞武多の館・中央公民館・市立図書館・地域包括支援センター（生き生きセンター）には、義援金募金箱を設置しています。

義援金受付期間は6月30日(木)までとなっています。

問 保護福祉課 内線2419